



発行者 楽しい株式会社

住所 北九州市若松区向洋町10番1

北九州エコタウン実証研究エリア内

Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303

ハチドリ通心(信)

2015年9月号 E-mail ceres@fun-c.jp http://www.fun-c.jp

## “北九州初”北九州エコタウン食品廃棄物 地域循環圏リサイクルセンターが完成！ 生ごみの2次発酵、3次発酵について

7月16日に稼働開始した北九州エコタウン食品廃棄物地域循環圏リサイクルセンターについて、先月号で紹介しましたが、今月号では堆肥化の工程について、ご紹介致します。



### 堆肥化の3段階

①1次発酵(1週間)

②2次発酵(1ヶ月)

③3次発酵(1ヶ月)

※堆肥が出来るまでの期間は2ヶ月と1週間です。

### ①1次発酵(1週間)

発生した生ごみ1日最大4.5トン(年間1300トン)を生ごみ処理装置(MDT-1000)3台にて、1週間かけて1次発酵を行います。発酵温度は35℃です。



1次発酵エリア全景



3台の生ごみ処理装置

### ②2次発酵(1ヶ月)

生ごみ処理装置から1m<sup>3</sup>のフレコンバックに1次発酵物を取り出し、圧縮空気を常時常時送り込むノズルを1本挿して、およそ1ヶ月間、2次発酵を行います。発酵温度は、当初は60~70℃で、だんだんと50℃くらいまで下がります。



2次発酵(フレコンバック)



エアコンプレッサー  
(圧縮空気を製造)



2次発酵温度

### ③3次発酵(1ヶ月)

フレコンバックから3次発酵エリアに2次発酵物を広げ、床下から空気を送り込みながらおよそ1ヶ月間、3次発酵を行います。均一化のために、週に1回程度、バケット車両で混ぜます(切り返し)。発酵温度は、当初は50℃で、だんだんと40℃以下に下がります。



3次発酵エリア



バケット車両(切り返し)



3次発酵温度

### ④堆肥の出荷

出来た堆肥(年間80トン)は、契約農家などへ供給され、安全・安心なお米や野菜などの農作物を作ります。このお米や野菜をメリーズシステム参加の飲食店や老人ホームなどへ供給しています。

### エコテクノ2015に出展します 西日本最大級 ～地球環境ソリューション展～

●開催日：10月7日(水)、8日(木)、9日(金)

10:00-17:00

●場所：西日本総合展示場 新館・本館  
北九州市小倉北区浅野3-8-1  
(JR小倉駅から徒歩5分)

●入場料：無料

●セミナー：10月8日(木)11:10~11:30(予定)

発表者：弊社 代表取締役 松尾康志

(仮題)「食品廃棄物地域循環圏形成サービス  
～循環型社会が農業を強くする～(環境×農業)」

●見学会：10月8日(木)13:00~14:30

「北九州エコタウン食品廃棄物地域循環圏  
リサイクルセンターの見学」

※エコテクノ会場より送迎致します。

セミナー・見学会のお申込みは、弊社担当：松永まで、  
ご連絡をお願い致します。

<http://www.eco-t.net/>